

首都高辛口応援団

～ 民営首都高のあり方を考える懇談会～

名簿

- 座長 家田 仁** 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授
「従来の枠組みを打ち破るところにいつもよばれます。モットーは、『これを楽しむに如かず(論語)』。今回も楽しんでやりましょう。」
- 委員 赤羽 弘和** 千葉工業大学工学部建築都市環境学科 教授
「首都高ネットワークで博士論文を書きました。以来、ヘビーユーザーとしても20年。首都高の交通のことなら、社員同然に知っているかも。」
- 天野 肇** トヨタ自動車株式会社 IT・ITS 企画部調査渉外室長
「クルマと道路との関係は、これから10年で飛躍的に変化します。それを先取りした取り組みが求められています。」
- 市川 隆一** 佐川急便株式会社営業本部サプライチェーン・ロジスティクス事業部長
「首都圏の産業や生活に欠くことのできない物流は、首都高によって支えられています。物流の視点から一緒に考えましょう！」
- 岩貞 るみこ** モータージャーナリスト
「既存の設備を活かしつつ、安全で快適な移動のためになにができるのか。自己満足ではない本物のサービスを期待します」
- 片平 秀貴** 丸の内ブランドフォーラム代表
「顧客満足度2.7の首都高は、我が国の標準から言うと0点に近い。ゼロからの出発を応援します。」
- 清水 草一** 交通ジャーナリスト
「『首都高はなぜ渋滞するのか！？』という本を書いて厳しく批判しましたが、実は首都高の大ファンです。」
- 立川 薫** 株式会社 JAF メイト社「JAF Mate」副編集長
「『怖い』『高い』といった理由で使わないドライバーが、魅力的に感じる首都高の姿とは？ 一般ユーザーの立場で考えたいと思います。」
- 中井 祐** 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 助教授
「単なる交通基盤としての役割にとどまらず、将来の都市空間にどう貢献できるか、都市景観の形成に関与する責任をどう果たすか、という視野も必要です」
- 深澤 淳志** 国土交通省 道路局 企画課 道路経済調査室長
「『民営化して良かった』と思ってもらうためにはどうすべきか？ また、最先端の「都市の装置」の実現を目指して議論できればと思っています。」
- 矢島 隆** 財団法人計量計画研究所 常務理事
「都市計画の実務や地下鉄会社での経験が、民営首都高の船出にきっと役に立つでしょう。」